



令和7年度 蒲郡市立形原中学校 グランドデザイン

教育理念 「人は人を浴びて人になる」

学校教育目標 ふるさとを愛し、知・徳・体の調和のとれた生徒を育てる
— 「絆を深め、ともに伸びる」学校 —

めざす生徒像 「真・善・美」を追求し、どう生きるのかを問い続ける生徒

形中生の理想の姿「真善美」を意識し、予測不可能な状況においてもたくましく生き抜く力を育てる

- ① 自ら考え、探究し、本質を捉える
- ② 他者を尊重し、より良い判断をし、決断し、行動する
- ③ 豊かな発想で、新たな価値を生み出す

学校経営の方針

スローガン「絆を深め、ともに伸びる」学校の実現に向け、形原学区小中一貫した取組の「あいさつ」、「考動」、「学び合い」を学校づくりの核とし、活気ある学校を作ります。

- ① 仲間や様々な人とかかわるなかで、自己有用感や自尊感情をもち、絆や居場所を感じながら、自ら考え、判断し、決断し、行動できる生徒を育てます。 【形中生としての自信と誇りをもつ生徒の育成】
- ② 学習指導要領の趣旨をふまえ、基礎・基本の定着をはかり確かな学力と主体的に学ぶ生徒を育成します。 【すべての生徒の学びを保障する授業づくり】
- ③ 教職員の資質向上と働き方改革の日常的な推進(ワーク・ライフ・バランス)を図り、各々の持ち味を生かし、協働して教育力の向上をめざします。 【学び続ける教職員集団「チーム形原」】
- ④ 多くの目で生徒を見守り、支えるために、学校・家庭・地域が、目標やビジョンを共有し、ともに教育活動をすすめます。 【地域に開かれた学校】

本年度の重点努力目標

学び合い

- 自ら考え、学び合う学習の充実
- ア すべての子どもに学びを保障する授業(分からないことを大切に授業)
- イ 主体的、対話的で深い学びを創出する授業
- ウ 共有の課題とジャンプの課題の設定
- エ 4人グループやペアでの対話による学びの位置づけ
- 全教員による校内研修を通じた授業力向上
- ア OJTによる全教員公開授業の実施(前期教科、後期道徳)
- イ 先進校との授業交流研修

認め合い

- 豊かな体験を通じた実践的な道徳教育の充実
- ア 道徳科の授業実践
- イ 「形中人権宣言」を基盤とした人権教育の実践
- ウ 生徒会の自治機能を生かした規範意識の育成
- 生徒の自己指導能力を高める活動の推進
- ア 行事や体験を核とした仲間意識を醸成するための取組や自己存在感を実感できる活動の計画的な実施
- イ 「4つの言葉がけ」を生かした自己判断力の育成
- ウ 考動(気づき動く)場の創出

かかわり合い

- 他者とのかかわり合いによる絆づくり、居場所づくり
- ア 自尊感情を育てるソーシャルスキルトレーニングの取組
- イ 生徒の主体性を育む生徒会、委員会、縦割り活動
- ウ 他者とのかかわりを作るあいさつ運動
- エ 地域の人材を活用する地域学校協働活動
- オ 身の回りの課題を探究する総合的な学習の時間
- カ 保護者や地域に学校を開く学校公開日の設定

安心・安全な学校づくり

- 安全・安心な学校づくり
- ア 学校いじめ防止基本方針に基づく早期発見、早期対応の取組
- イ 新たな不登校を出さないための学校生活アンケートを活用したPDCAサイクルによる学級、学年計画、実施と教室に入ることが困難な生徒に対応する校内フリースクールスペースの設置の推進
- ウ 安全・清潔・快適にしてうるおいのある美しい学校環境づくり、教室環境づくり
- エ 学校行事や防災学習、日常の指導を通じた危険回避能力の育成
- 積極的な交流による連携の強化
- ア 豊かな地域資源・人材を活用した地域での学習活動の推進 (コミュニティスクール)
- イ HPや各種たより、メール等を活用した情報の発信と相談や面談、地域活動等への積極的な参加